

御前崎市マイバック推進協議会設立趣意書

近年、地球温暖化は確実に進行し、その環境問題は益々深刻化しており世界的な規模にて広がっております。

このような中で 2005 年 2 月に京都議定書が発効され、わが国は、2008 年から 2012 年までの間に、温室効果ガスの排出量を、1990 年に比べ 6 %削減しなければなりません。

レジ袋 10 枚作るためには、コップ 1 杯の原油を必要としその製造過程においても大量の温室効果ガスが排出されています。また国民一人当たり年間 300 枚も使用しているというデータもあります。

レジ袋を削減する取り組みは、ごみの減量と併せて地球温暖化防止対策として、限りある恵み豊かな環境を次世代に引き継いでいくため、私たちの手で現在の生活スタイル、環境問題を改革する原点として考えています。

循環型社会構築に向け、マイバック運動を通じて市民ひとり一人が日常生活の中で環境問題に関心を持ち、更にこの運動が活発に取り組まれるよう、市民、事業者、団体、行政と活動や情報交換など連携を緊密にしていくことが重要であります。

御前崎市で発生するごみの減量化の取り組みの一つとしてこの度、関係者により会を組織し、全市体制でマイバック推進を積極的に展開してまいります。

平成 20 年 7 月 31 日

御前崎市マイバック推進協議会